

◎第4回大楠幼稚園関係者連絡会 資料

1 教育委員会定例会及び市議会への報告状況

教育委員会定例会及び市議会へは、適宜、検討状況や地域の皆さまからいただいた意見の報告等を行っています。

年月日	会議等	概要
令和4年5月19日	教育委員会5月定例会	検討経緯、大楠幼稚園の現状、今後の進め方、意見の概要等について
令和4年6月15日	市議会6月定例議会	検討経緯、大楠幼稚園の現状、今後の進め方、意見の概要等について
令和4年8月18日	教育委員会8月定例会	閉園時期の方向性、説明会等の経過、意見の概要、跡地利用、今後の予定等について
令和4年9月5日	市議会9月定例議会	閉園時期の方向性、説明会等の経過、意見の概要、跡地利用、今後の予定等について

【教育委員会5月定例会】

（委員）どのような意見等がでたのか。

⇒ 閉園の理由、閉園時期、跡地利用に関する意見をいただいています。

（委員）閉園しないでほしいという意見はあったのか。

⇒ 下の子もいるので、存続してほしいという意見をいただいています。

（委員）閉園時期の見通しは。

⇒ 令和5年度末と令和6年度末の閉園の2案をお示ししています。

（委員）園児数など閉園とする基準はあるのか。

⇒ 園児数などの基準はありません。

（委員）ほかに受け入れる施設はあるのか。

⇒ 西行政センターの区域では受け入れる施設があります。

(委員) 入園児数の減少は、子どもの数の減少が問題なのか、他の幼稚園に行っているからなのか。

⇒ あくまで予測になりますが、幼児教育の無償化の影響はあると思います。

(委員) 長坂ゴミ処理対策協議会とはどのような話になっているのか。

⇒ 協議会の会長もご出席いただいていますので、関係者連絡会においても整理していきたいと考えています。

【市議会 6月定例議会】

質疑なし

【教育委員会 8月定例会】

(委員) 回覧の配布によって、地域の人たちをどれくらい理解や納得とさせられるのか。

⇒ どれくらいということは把握できませんが、回覧の中で意見募集しており、跡地利用の意見をいただいていますので、全く無関心ではないと考えます。

(委員) 案2で進めていく理由を詳しく教えてほしい。

⇒ 今後、さらに園児数が減少することが見込まれますので、大楠幼稚園の幼児教育の水準を維持できない状況になるため、なるべく早く、令和6年度末の閉園で進めていくこととしました。

【市議会 9月定例議会】

(委員) 連絡会や説明会において、どこに力点を置いて説明してきたのか。

⇒ 年々、園児数が減少している中で、幼児教育の無償化が始まって以来、極端に減少している現状があり、教育水準の維持を考えると、大楠幼稚園を継続していくことは困難であると判断しています。

私立幼稚園の補完する意味合いで設置した経緯がありますので、少子化や周辺の幼稚園で定員割れの状況がある中では、公立幼稚園としての使命は果たしたと判断しています。

(委員) 取り巻く環境は時代とともに変わっていくことを改めて思いました。十分、これまでの役割は果たしたと思います。市としてできることを考えた時に、また対応としてできることはあるのか。

⇒ これまで関係者連絡会、説明会、町内回覧、ホームページ等において事務局の考え方を示してきましたが、全ての関係者のお気持ちに添えない部分もあり、大楠幼稚園の現状では、苦渋の決断を強いられている状況です。

今後については、閉園まで大楠幼稚園の教育水準を維持していくことをお約束したいと思っています。

地域の将来に向けて、跡地利用につきましては、F M推進課と連携を図り、地域の方々と協議しながら進めていきます。

2 今後の予定

令和6年度末閉園について、10月の教育委員会会議に議案を提出する予定です。

3 大楠幼稚園関係者連絡会について

閉園時期の意見交換については終了となりますが、連絡や報告の場として残すこととし、今後は必要に応じて開催することとします。

4 跡地利用の検討について

公共施設の更新や再編を担当する財務部F M推進課と連携して検討していきます。検討に当たっては、新たに協議の場を設け、地域の皆さまのご意見を伺いながら検討を進めていきます。